

「PresentTree for はなの森」の里親の皆様へ



山梨県中央森林組合  
代表理事組合長 米山敏彦

拝啓 いつも山梨県の森づくりを応援頂き、心より感謝申し上げます。

さて、先般新たに協定を締結し、山梨県内でのプレゼントツリーの森の協定林は7カ所、笛吹市内では4カ所となりました。その内、笛吹市における第一号である「Present Tree for はなの森」は、お陰様をもちまして本年4月をもって10年間の森林整備協定期間を満了することができました。この地域は、桃などの果樹栽培が盛んで、桃の花の咲く時期に中央道からこの一帯を見た景色は、全国の自動車専用道路から見た景色の3選に選ばれています。

「Present Tree for はなの森」には、トチノキ・ヤマザクラ・ヤマボウシ・ケヤキなど、古くからこの地域の里山を彩ってきた広葉樹約1万本を植え終え、桃畑と一体となった美しい里地里山の景観を形成する立派な森に育っています。

協定期間満了後の森の在り方については、現在、地権者さんと相談中ですが、まずは、10年の長きに亘る皆様からの温かいご支援に、謹んで深謝申し上げます。

併せて、皆様の記念の樹は相当に大きく育ち、下草刈りが必要な時期も過ぎたため森に立ち入ることが困難になって参りましたこと、また、今後は間伐や自然淘汰の対象となる樹が出てくることを、何卒ご了承ください。

山梨県は、約8割が森林に覆われている緑豊かな森林県です。良好に保全管理された森林は、豊かな自然やおいしい水の源として首都圏に住む人々にも恵をもたらす貴重な資源です。しかし、近年、木材価格の低迷による林業の停滞や山村地域の過疎化、高齢化により手入れ不足の森林が目立ってきました。また、人と森林の関わりが希薄になってきた今、里山の生態系や野生動物の生息状況にも変化があり、獣害に悩まされている森も増えています。このような状況を放置せず、この緑豊かな森林を守り、育て、次世代に引き継ぐために、私共ではプレゼントツリーの皆様との協働をスタートさせました。毎年、県内のプレゼントツリーの森には、たくさんの里親さん達が訪れてくださり、お陰様で森が活気付いております。

現在、山梨県においては、この他 [3カ所のPresentTreeの森づくり](#) が進行中ですから、そちらへも是非ご参加ください。そして、引き続き山梨の森づくりを、どうぞよろしく応援願います。

敬具

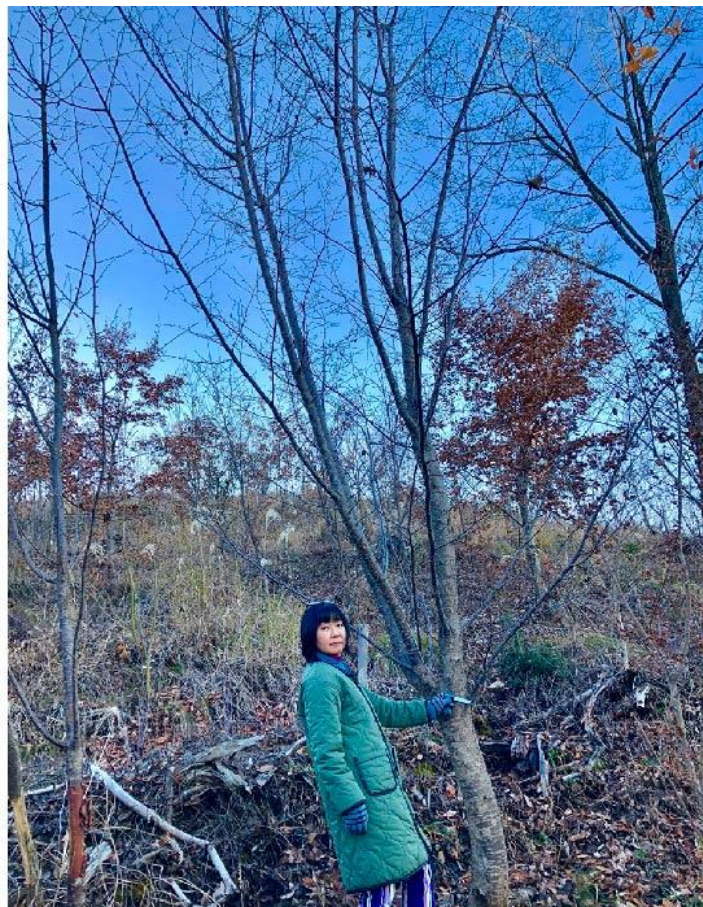


上：マツクイムシ被害にあった松林（植栽前 2010 年）下：現在（2019 年）の山の様子





2011 年植栽時



現在の苗木（ヤマザクラ）の様子

以 上